



岡 建 試 第 K - 235 号

令 和 7 年 1 月 27 日

有限会社 第一砂利 殿

〒701-1201岡山市北区首部294-7

公益財団法人

岡山県建設技術センター理事長



骨材試験結果通知書

令和 7 年 1 月 6 日付けで下記のとおり、貴社（者）から依頼のありました品質試験を実施した結果は、別紙のとおりですので通知します。

記

1. 工 事 名	販 売 用
または用途	
2. 工 事 場 所	倉敷市酒津字相生阪1052
または産地	
3. 規格・材質等	クラッシュラン C-40
	[産業廃棄物処分業の許可；有]
4. 試 験 項 目	粗骨材の密度・吸水率試験(JIS A 1110)
	路盤材料のふるい分け試験(JIS A 1102)
	粗骨材の単位容積質量・実積率試験(JIS A 1104)
	粗骨材のすりへり試験(JIS A 1121)
	路盤材料の液性限界・塑性限界試験(JIS A 1205)
	路盤材料の修正 C B R 試験(JIS A 1211)

注1) 本書は、依頼のありました上記4. の試験項目について、品質試験の結果を通知するものであり、試験依頼者の記入内容（上記1. ～3.）について証明するものではありません。

注2) 品質試験は、試験依頼者から提出された供試品により実施しております。

注3) 本書は個別ページ単独では使用できません。

受付番号

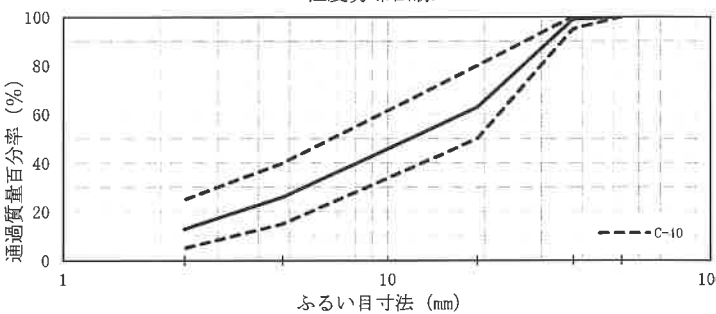
K - 235

路盤材料試験結果総括表

担当者	
-----	---

受付番号	K-235
試験日	令和7年1月27日
種 別	クラッシュラン C-40
産 地	倉敷市酒津字相生阪 1052
依頼者名	(有)第一砂利

公益財団法人
岡山県建設技術センター

密度・吸水率試験	表乾密度 D_s	2.73 g/cm^3
	絶乾密度 D_d	2.72 g/cm^3
	吸水率 Q	0.52 %
ふるい分け試験	粒度分布曲線 	
	粗粒率 $F.M.$	6.55
単位容積質量・実積率試験	単位容積質量	1.88 kg/l
	実積率	69.1 %
すりへり試験	すりへり減量	8.8 %
安定性試験	損失質量	— %
液性限界・塑性限界試験	液性限界 W_L	18.1 %
	塑性限界 W_P	NP %
	塑性指数 I_P	NP
修正CBR試験	最大乾燥密度 $\rho_{d\max}$	2.12 Mg/m^3
	最適含水比 W_{opt}	2.3 %
	修正CBR (締固め度95%)	52 %
備 考		

骨材の密度及び吸水率試験

(J I S A 1 1 1 0)



受付番号 K-235

試験日 令和7年1月27日

種別 クラッシュラン C-40

産地 倉敷市酒津字相生阪1052

依頼者名 (有)第一砂利

公益財団法人
岡山県建設技術センター

測定番号	(1)	(2)	平均
① 表乾状態の試料質量 m_1 (g)	4134.1	4132.2	
② 試料+かごの水中質量 m_2 (g)	2987.1	2986.7	
③ かごの質量 m_3 (g)	362.7	362.7	
④ 試験温度 T (°C)	20	20	
⑤ 試験時の水の密度 ρ_w (g/cm ³)	0.9982	0.9982	
⑥ 表乾密度 D_s (g/cm ³)	2.73	2.73	2.73
⑦ 絶乾密度 D_d (g/cm ³)	2.72	2.72	2.72
⑧ 乾燥後の試料質量 m_4 (g)	4112.0	4111.7	
⑨ 吸水率 Q (%)	0.54	0.50	0.52

備考

$$\textcircled{6} = (\textcircled{1} \times \textcircled{5}) / (\textcircled{1} - (\textcircled{2} - \textcircled{3})) \quad \textcircled{7} = (\textcircled{8} \times \textcircled{5}) / (\textcircled{1} - (\textcircled{2} - \textcircled{3}))$$

$$\textcircled{9} = (\textcircled{1} - \textcircled{8}) / \textcircled{8} \times 100$$

- | | | |
|-----------------|-------------------------------|------------|
| 1. セメントコンクリート | 絶乾密度 2.5 g/cm ³ 以上 | 吸水率 3.0%以下 |
| 2. アスファルトコンクリート | 表乾密度 2.45g/cm ³ 以上 | 吸水率 3.0%以下 |

骨材のふるい分け試験

(J I S A 1 1 0 2)

担当者	
-----	---

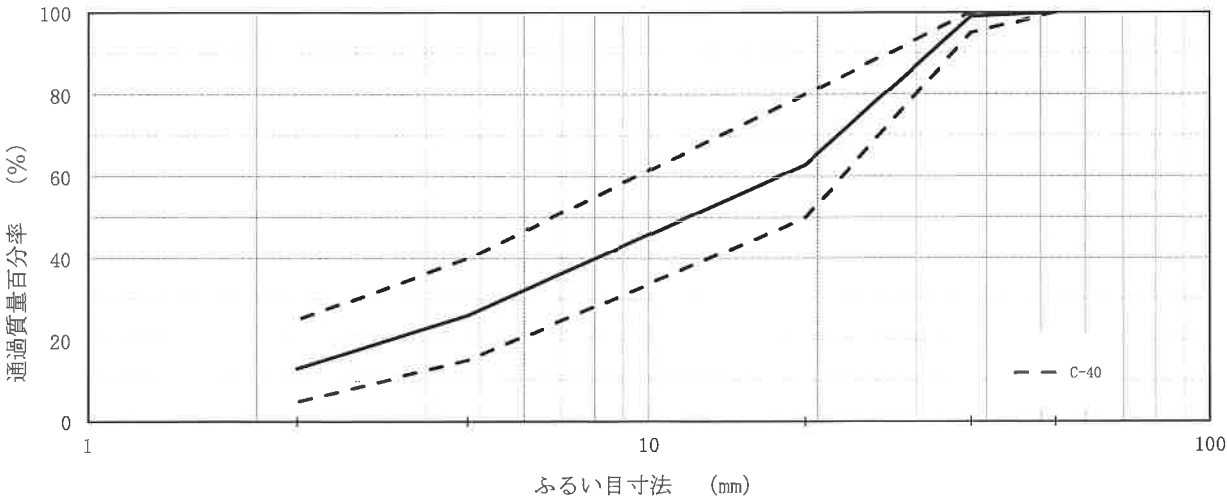
受付番号	K-235
試験日	令和7年1月27日
種別	クラッシュン C-40
産地	倉敷市酒津字相生阪1052
依頼者名	(有)第一砂利

公益財団法人
岡山県建設技術センター

ふるい目寸法	各ふるい残留量		累加残留量		通過率
	質 量 (g)	百分率(%)	質 量(g)	百分率(%)	百分率(%)
106 (mm)					
* 75.0					
63.0					
53.0	0	0	0	0	100
* 37.5	190	1	190	1	99
31.5					
26.5					
* 19.0	5,594	36	5,784	37	63
16.0					
13.2					
* 9.5					
* 4.75	5,878	37	11,662	74	26
* 2.36	2,070	13	13,732	87	13
* 1.18					
* 600 (μm)					
425					
* 300					
* 150					
75					
受 皿	1,964	13	15,696	100	0
合 計	15,696	100			
F. M.	6.55				

備 考 機械ふるいによる。注) 粗粒率(F. M.)は、*印の累加残留百分率を加えて100で割ったもの。

粒度分布曲線



骨材の単位容積質量・実積率試験

(JIS A 1104)



受付番号 K-235

試験日 令和7年1月27日

種別 クラッシュラン C-40

産地 倉敷市酒津字相生阪1052

依頼者名 (有)第一砂利

公益財団法人
岡山県建設技術センター

測定番号	(1)	(2)	平均
① 容器の容量 (ℓ)	9.982	9.982	
② 全質量 (kg)	23.456	23.387	
③ 容器の質量 (kg)	4.643	4.643	
④ 差引質量 (kg)	18.813	18.744	
⑤ 単位容積質量 (kg/ℓ)	1.88	1.88	1.88
⑥ 実積率 (%)	69.1	69.1	69.1

参考事項

単位容積質量 = ④ ÷ ①

実積率 = ⑤ ÷ G × 100 G = 骨材の絶乾密度

骨材のすりへり試験

(J I S A 1 1 2 1)

担当者	
-----	---

受付番号 K - 2 3 5

試験日 令和7年1月27日

種 別 クラッシュラン C-40

産 地 倉敷市酒津字相生阪1052

依頼者名 (有)第一砂利

公益財団法人
岡山県建設技術センター

① 粒 度 区 分	A
② 球 の 数 (個)	12
③ 回 転 数 (回)	500
④ 試験前試料の質量 (g)	5,000
⑤ 1.70mm フルイ残留量 (g)	4,560
⑥ す り へ り 減 量 (%)	8.8

備 考

$$\text{すりへり減量} = (\text{④} - \text{⑤}) \div \text{④} \times 100$$

1. コンクリート用 舗 装 35%以下 その他 40%以下

2. 道路用 表層, 基層 30%以下 マダム, 浸透式 40%以下

瀝青及びセメント安定 50%以下

液性限界・塑性限界試験

(JIS A 1205)



受付番号

K-235

試験日

令和7年1月27日

種別

クラッシュン C-40

産地

倉敷市酒津字相生阪1052

依頼者名

(有)第一砂利

公益財団法人

岡山県建設技術センター

液性限界試験

落下回数		17	22	26	33	38	43
含水比	容器番号	114	9	121	119	234	130
	m a (g)	33.9	34.0	33.6	33.4	33.3	34.0
	m b (g)	32.2	32.3	32.0	31.8	31.9	32.4
	m c (g)	23.4	23.0	23.2	22.8	23.5	23.5
	w (%)	18.7	18.2	18.1	17.6	17.6	17.3

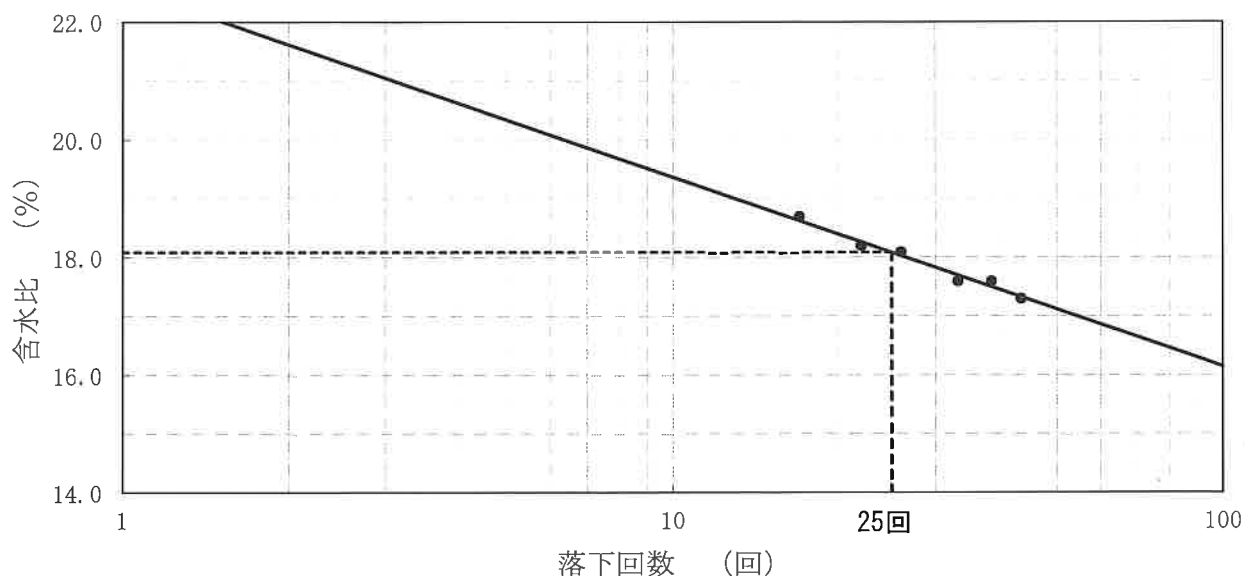
塑性限界試験

3mmのひも状にならず試験不能

含水比	容器番号			
	m a (g)			
	m b (g)			
	m c (g)			
	w (%)	N P	N P	N P

試験結果	液性限界 W_L	塑性限界 W_P	塑性指数 I_P
	18.1 %	N P %	N P

流動曲線



路盤材料の修正 C B R 試験

(J I S A 1 2 1 1, 日本道路協会「舗装試験法便覧」による)



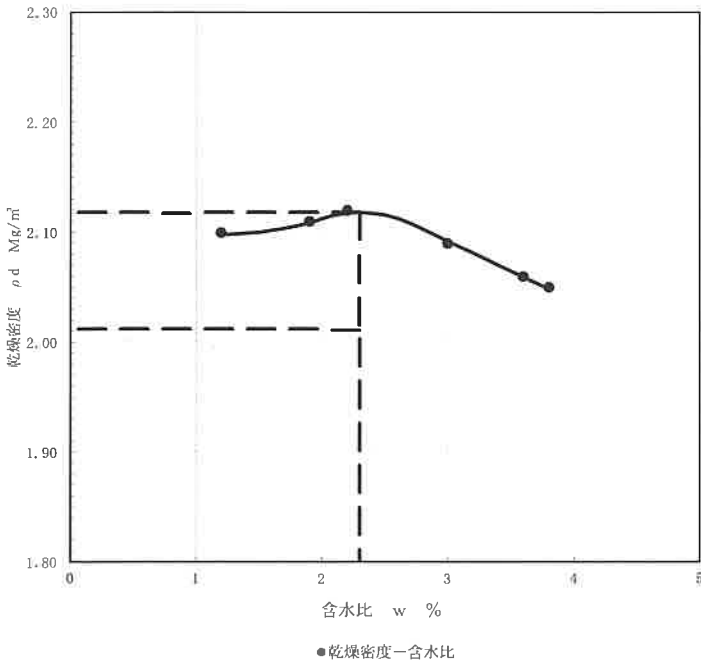
受付番号	K-235
試験日	令和7年1月27日
種別	クラッシャー C-40
産地	倉敷市酒津字相生阪1052
依頼者名	(有)第一砂利

公益財団法人
岡山県建設技術センター

試験方法	締固めた土			ランマー質量		4.5 kg			
突固め方法	E			落下高さ		45 cm			
試料の準備方法	空気乾燥法			突固め回数		92 (突固め試験) 回/層			
試料の使用方法	非繰返し法			突固め層数		3 層			
試験条件	水浸			モールド内径		15 cm			
				モールド容量		2,209 cm ³			
測定番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9
湿潤密度 ρ_t Mg/m ³	2.12	2.15	2.16	2.16	2.14	2.13			
乾燥密度 ρ_d Mg/m ³	2.10	2.11	2.12	2.09	2.06	2.05			
含水比 w %	1.2	1.9	2.2	3.0	3.6	3.8			

供試体番号	1			2			3		
突固め回数	17回 (3層)			42回 (3層)			92回 (3層)		
試料の含水比 %	2.3			2.3			2.3		
乾燥密度 ρ_d Mg/m ³	1.91	1.92	1.92	2.02	2.01	2.01	2.12	2.12	2.11
平均値 ρ_d Mg/m ³	1.91			2.01			2.12		
荷重 2.5mm kN	2.28	2.78	3.00	5.18	5.94	4.81	8.96	9.70	9.54
貫入量2.5mmのCBR %	17.0	20.7	22.4	38.7	44.3	35.9	66.9	72.4	71.2
荷重 5.0mm kN	4.53	5.54	5.98	9.82	11.5	9.79	17.8	19.9	18.4
貫入量5.0mmのCBR %	22.8	27.8	30.1	49.3	57.7	49.2	89.5	100	92.6
CBR %	22.8	27.8	30.1	49.3	57.7	49.2	89.5	100	92.6
平均値 %	26.9			52.1			94.0		
最大乾燥密度 ρ_{dmax}	2.12 Mg/m ³			締固め度 95 %			2.01 Mg/m ³		
最適含水比 w_{opt}	2.3 %			修正 C B R			52 %		

乾燥密度－含水比曲線



乾燥密度－CBR曲線

